

別紙

介護支援専門員実務研修における実習について

介護支援専門員実務研修では、Ⅲ期とⅣ期の間で、見学実習と模擬ケアプラン作成実習の2つの実習を行います。尚、詳細については、研修時「実習オリエンテーション」等で説明いたします。

① 「見学実習」の概要について

(1) 概要

実習現場でのケアマネジメントプロセスの経験を通じて、実践にあたっての留意点や今後の学習課題等を認識することを目的とし、利用者への居宅訪問、アセスメントの実施、居宅サービス計画の作成、サービス担当者会議の準備・同席、モニタリングの実施、給付管理業務の方法など一連のケアマネジメントプロセスの実習を行う。

(2) 実習先

特定事業所加算を取得している居宅介護支援事業所等

※ 実習先は、研修実施機関（島根県福祉人材センター）が指定します。

(3) 実習指導者

当該事業所に所属する主任介護支援専門員

(4) 実習期間

概ね3日間（18時間）程度

② 「模擬ケアプラン作成実習」の概要について

(1) 概要

実習協力者（要介護者）との面接を行い、社会資源調査、アセスメント及び居宅サービス計画作成等の実習を行う。

(2) 実習協力者

実習協力者（要介護者）は、受講者各自で選定する。